

ひとりから

子ども会情報紙『ひとりから』

発行日/2024年3月1日

発行/真宗大谷派(東本願寺)青少年センター
〒600-8164 京都市下京区藤訪町通六条下る上柳町199
TEL: 075-354-3440 FAX: 075-371-6171
E-mail: oyc@higashihonganji.or.jp



受西寺
花まつり

蓮ちゃん通信 その①

『しんらんさまと少年かん太』 を発刊しました!

紙芝居『しんらんさまと少年かん太』
越後の地へ流罪となった親鸞聖人と、
ひとりぼっちの少年かん太との出会いを
描いています。



寸法:265mm×380mm 枚数:17枚組
価格:1,980円(税込)
寺院割適用価格:1,584円(税込)

ご注文は東本願寺出版へ
TEL.075-371-9189
FAX.075-371-9211



みんなに願いがかけられている

にしうけ ひでふみ
青少年センター長 西受 秀文

2011年3月11日。未曾有の大地震が東日本を襲いました。これに伴う津波により、福島第一原子力発電所で甚大な事故が発生しました。この日を境に、放射能という目に見えない被害に恐怖し、子どもを持つ親たちは子育てに大きな不安を抱えることとなりました。

そのような状況の中、大阪教区では、少しの時間でも被災地を離れのびのびと外で遊んでほしいという願いのもと、親子などで参加する「福島の子どもたちホームステイ」が実施されました。私のところでも、幾度となく自坊やご門徒宅で受け入れをしました。これを機会に「花まつり」を少し早めて春休みに実施し、ご門徒や在所の子どもたちとの交流の場としました。ともに「みんなに願いがかけられている」ことを確かめるとも素敵な時間となりました。

最後になりましたが、この度の「令和6年能登半島地震」で被災されたすべての方々に衷心よりお見舞い申し上げます。ともに歩ませてくださいたいと切に思います。

自分の嫌いなところ？

名古屋教区第21組 宝来寺

小笠原 史哉

春はドキドキの季節

春になると新学期が始まり、新しいクラスになったり、新しい学校へ行ったり：ワクワクしますが、なんだかドキドキしますよね。新しい学校やクラスでは、新しい友だちや先生との出会いが楽しみな反面、仲の良い友だちや先生と離ればなれになってしまい、不安やさみしさを感じることもあるかもしれません。

誰だっけ新しい環境に飛び込んでいくときは、少なからず不安な気持ちになると思います。

「友だちができるかなあ…」
「どんな先生かなあ…」

周りのみんなが楽しそうにしているのを見ると「不安なのは自分だけなのかも」と感じるかもしれません、もしかししたら、友だちは不安な気持ちを隠しているかもしれませんよ。

ただ、不安になることは悪いことではありません。不安な気持ちでいることも自分の大切な気持ちの一つなのです。楽しい気持ち、嬉しい気持ちと同じように、不安な気持ちも大切にしていると、自分と同じように不安な気持ち

ちでドキドキしている友だちと分かち合つことができるかもしれませんね。

自分の嫌いなところはありますか？

みんなが通う学校には、どんな友だちがいますか？

勉強が得意な子・運動が得意な子・背の高い子・背の低い子など、いろいろな子がいると思います。

学校で生活をしている中で、友だちと比べて自分は「勉強ができてテストの点数が高い」と喜んだり、「走るのが遅くてかけっこで負けた」と悩んだりすることがあると思います。誰だっけテストの点数が高いと嬉しくて、低いと嬉しくありませんが、本当に大切なのは点数や順位をつけることでしょうか。

順位の中で生きていると、できない自分のことが嫌いになったり、反対にできる友だちのことが嫌いになったりする事があるかもしれません。

少し話は変わりますが、私はとても身長が低く、幼稚園年少組の時から小学6年生までの9年間、背の順が一番

子どもたちと聞く法話

前でそれがとても嫌でした。身長が低いことを友だちからかわれたり、背の高い子の方が人気があったりして、背の高い子をうらやましく思っていました。また、背の低い自分のことを嫌になったりもしました。

でも、背の高い友だちにも悩みがあったのです。運動が苦手だということです。また違う友だちは勉強が苦手、人前ではしゃべるのが苦手な子もいました。

ではここで、自分の好きなところや得意なこと、嫌いなところや苦手なことを考えてみましょう。

自分の「好きなところ・得意なこと」って何かな？心の中で少し考えてみよう。

自分の好きなところは考えることができますか？

では次に自分の「嫌いなところ・苦手なこと」を考えてみてください。

好きなところよりも、嫌いなところの方が早く見つかったり、多く見つかったりしませんでしたか？

自分にないものは、良く(うらやましく)見えて、自分にある良さは、見えなくなってしまうものです。ただ、その見えなくなってしまう自分にある良さは、友だちからは良く(うらやましく)見えているかもしれない

れませんよ。自分からは見えないところに、自分の良さがあるってなんだか面白いですね。

たった一つの「いいさ」

私たちは、誰とも代わるこのことができない。たった一つの「いいさ」を持っていきます。自分の好きなところ・嫌いなところ・楽しい気持ち・不安な気持ち全部含めて、たった一つの「いいさ」です。そして、みんなの周りにいる友だち一人ひとりも「たった一つの「いいのち」をそれぞれ持っています。その「いのち」には順番なんてものはありません。自分も友だちも「いいのち」を持っていることに気づくことができるので、友だちと比べる必要のない生き方につながるのではないのでしょうか。



ホットプレートで ギョーザの皮ピザ



準備 ホットプレート・
油 (サラダ油、オリーブオイルなど)

材料 ギョーザの皮・ピザ用チーズ・
ピザソース (トマトケチャップでもOK)

具材 ハム・ウィンナー・ツナ・コーン・
玉ねぎ・ピーマンなどお好みで

作り方

- 1 200℃程にあたためたホットプレートに
薄く油をひく。
- 2 ギョーザの皮が重ならないよう並べて
ピザソース・チーズをかける。
- 3 その上にお好みの具材をのせる。
- 4 フタをして2~3分で
チーズがトロ〜としたら完成!



ポイント

火が通りづらい具材は、
前もって火を通しておくと早いよ!



アレンジ① デザートピザ

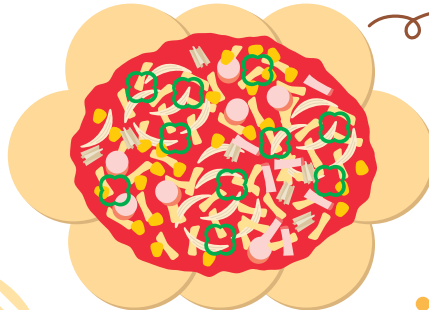
チョコレート・マシュマロで。



マシュマロが
とけて
おいしいよ♡

アレンジ② 大きなピザ

ギョーザの皮を少しずつ重ねて並べると
大きなピザが作れるよ。



こんな感じで
重ねる

蓮ちゃん通信 その②

「おてらおやつクラブ in 東本願寺」を実施します!

真宗本廟の春の法要を通して、皆さまからの「おそなえ」をお預かりし、真宗本廟に「おそなえ」いたします。経済的に困難な状況にあるご家庭や、支援を必要としている子どもたちに「おすそわけ」し、貧困問題への支援を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。

●お問い合わせは: 青少年センターまで (TEL: 075-354-3440 FAX: 075-371-6171 Mail: oyc@higashihonganji.or.jp)

開催期間: 2024年4月1日(月)から4月12日(金)まで
対象物: お米、お菓子、乾麺、レトルト食品、
飲み物等の食品類 / 洗剤等の生活用品
受付: 「しんらん交流館」1階ロビー
配送の場合は、青少年センターまで



「ひとりから」はじめる仏事

子どもたちに
伝えてみませんか？

※大正時代、本山社会課から『児童と宗教』という児童教化の指導者のための雑誌が発刊されていました。そこには、先輩方が伝えてくださった遺産がたくさん。このコーナーでは、そこに連載されていた「教案」から、私たちの生活の中の仏事に関するものをサガエさんがリライトしてお届けします!!

※本山社会課…社会と寺院をつなぐべく初めて派内に設置された宗務組織。宗派の青少年教化を担っていた。

み仏さまの「はたらき」

み仏さまは、それはそれは大いなる「はたらき」でわたしたちを包んでくださっています。たとえばなしとして伝えられてきた物語から、みんなでほんとうの「やさしさ」を味わってみたいと思います。

鳩と鷹の物語

おしゃか様が修行されていたときの物語です。おしゃか様の懐ふところに一羽の鳩が助けを求めてまいりました。「大きな鷹にわたしの命が狙われています、どうぞ、お助けください」というのです。そこへ鷹が舞い降りておしゃか様に

「わたしに鳩を返してください、何日も食べていないので、鳩を食べなければ死んでしまいます」と訴えました。

おしゃか様はお考えになり、鳩の肉と同じだけおしゃか様ご自分のふとももから切り取り、鷹に渡しておやりになりましたという物語です。ほんとうの「やさしさ」とは、また、み仏さまはすべての生きるものの苦しみをとり、平安で平和なこころを与えてくださっているということのおはなしです。

出典：幡谷淳信(教材)「十月教案」仏の慈悲
『児童と宗教』第3巻9号より一部抜粋、現代語訳
リライト：“サガエさん”こと佐賀枝夏文

ボクはこんな風に話してみました



さがえ なつみ
佐賀枝 夏文
(大谷大学名誉教授)

サガエさんはおしゃか様の物語から、み仏さまの大いなる「はたらき」について考え味わいました。そして、ほんとうの「やさしさ」についても考えることができました。

コーナーの活用例

- ④ 本文『み仏さまの「はたらき」』をそのまま覚えて話す。または、ご自身の表現で話す。
 - ④ プリントして配布し、朗読する。
- 上記以外にもその場に合わせてご活用ください!

本文のPDF データは、青少年センターホームページ「子どもとあそぼう」のコーナーからダウンロードいただけます。

◎子育てをしていると、子どもの頃の自分を思い出し、自分の子どもと比べてしまうことがある。父親と母親のどちらに似たの?と思うことも。しかし、どんな関係性にあっても「私とあなたは別人格」なのです。どんな違いも不思議だね、大事だね、そして尊いねと教えてくださっているのがお釈迦さま。そのお誕生を今年もみなんでお祝いできたいと思います。
(編集長 池崎方子)

◎今月の小笠原史哉さんの法話を読んで、小学校を思い出しました。有難いことに長女が小学校一年生となりました。勉強のこと。友達のこと。ご飯のこと。休憩時間や放課後の過ごし方。親としても色々気にすることが増えました。自分が一年生だった時はどうだったかなと考えます。特に何も考えずに過ぎていたような。でも言葉にもならないけど日々何かは感じていたんだろかな。子どもたちが言葉にもしないう。何かを感じていければなと思います。
(青少年センター主幹 藤間哲祐)

編集後記



真宗大谷派の青少年教化の情報をお届けします。

<https://www.facebook.com/ojc.hitorikara/>

※facebookの個人アカウントをお持ちでなくてもご覧いただけます。

●真宗大谷派(東本願寺)青少年センター TEL.075-354-3440



青少年センターホームページ

東本願寺 青少年センター

検索

ぜひ、ご覧ください!!